

令和 7 年 9 月 3 日

第 5 回南知多町議会定例会会議録

## 1 議 事 日 程

9 月 3 日（初 日）

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 町長諸般報告並びに提出案件の概要説明
- 日程第 4 報 告 第 6 号 令和 6 年度南知多町健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
- 日程第 5 認定議案第 1 号 令和 6 年度南知多町一般会計歳入歳出決算認定
- 日程第 6 認定議案第 2 号 令和 6 年度南知多町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
- 日程第 7 認定議案第 3 号 令和 6 年度南知多町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定
- 日程第 8 認定議案第 4 号 令和 6 年度南知多町介護保険特別会計歳入歳出決算認定
- 日程第 9 認定議案第 5 号 令和 6 年度南知多町水道事業会計決算認定
- 日程第 10 認定議案第 6 号 令和 6 年度南知多町漁業集落排水事業会計決算認定
- 日程第 11 議 案 第 52 号 財産の購入について（給食配送車）
- 日程第 12 議 案 第 53 号 財産の購入について（移動式バスケットゴール）
- 日程第 13 議 案 第 54 号 南知多町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第 14 議 案 第 55 号 南知多町水道事業給水条例の一部を改正する条例について
- 日程第 15 議 案 第 56 号 南知多町漁業集落排水施設の管理に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第 16 議 案 第 57 号 南知多町税条例の一部を改正する条例について
- 日程第 17 議 案 第 58 号 南知多町職員の育児休業等に関する条例及び南知多町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第 18 議 案 第 59 号 南知多町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第 19 議 案 第 60 号 令和 7 年度南知多町一般会計補正予算（第 2 号）
- 日程第 20 議 案 第 61 号 令和 7 年度南知多町国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）

日程第21 議案第62号 令和7年度南知多町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

日程第22 議案第63号 令和7年度南知多町介護保険特別会計補正予算（第1号）

日程第23 請願第2号 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願

日程第24 請願第3号 「日本政府・国会に選択的夫婦別姓制度を直ちに導入することを求める意見書」の提出を求める請願

## 2 会議に付した事件 議事日程に同じ

## 3 議員の出欠席状況

出席議員（10名）

1番 木 藤 創 大

2番 橋 本 由岐穂

3番 山 本 優 作

4番 鈴 木 浩 二

5番 内 田 保

6番 石 垣 菊 蔵

7番 服 部 光 男

8番 藤 井 満 久

9番 吉 原 一 治

10番 榎 戸 陵 友

欠席議員（なし）

## 4 説明のため出席した者の職・氏名

町 長 石 黒 和 彦

副 町 長 高 田 順 平

総 務 部 長 山 本 剛 資

総 務 課 長 鈴 木 和 芳

防 災 交 通 課 長 山 下 哲 矢

税 務 課 長 相 川 和 英

企 画 財 政 課 長 坂 本 圭 志

建 設 経 済 部 長 田 中 直 之

建 設 課 長 石 黒 俊 光

まちなみ環境課長 田 中 達 也

産 業 振 興 課 長 奥 川 広 康

水 道 課 長 相 川 久 紀

厚 生 部 長 坂 口 増 和

住 民 課 長 山 本 有 里

ふ く し 課 長 宮 地 利 式

健康こども課長 伊 藤 尊 人

教 育 長 高 橋 篤

教 育 部 長 鈴 木 淳 二

教 育 課 長 富 田 和 彦 成 長 戦 略 室 長 山 本 剛  
会 計 管 理 者  
兼 会 計 課 長 内 田 純 慈

5 職務のため出席した者の職・氏名

議 会 事 務 局 長 坂 本 有 二 書 記 松 本 満 砂  
書 記 谷 川 和 亮

〔 開会 9時30分 〕

○議長（鈴木浩二君）

皆さん、おはようございます。

本日は、大変御多用の中を9月定例町議会に御出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

9月に入りましたが、猛暑、酷暑の勢いは止まらず、連日30度を超す日々が続いております。町民の皆さんにおかれましては、健康第一に、くれぐれも健康管理に留意してください。

さて、この夏休み、子どもたちに議場を学習の場として初めて開放しました。利用者は延べ21名と少なかったものの、子どもたちにとっては大変貴重な学びと交流の機会となったと思います。

今後も、子どもたちが安心して勉強できる場所を確保することが必要であると考えております。皆様の御理解と御協力をお願いしまして、挨拶とさせていただきます。

ただいまの出席議員は10名であります。定足数に達しておりますので、これより令和7年第5回南知多町議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

なお、議案説明等のため、地方自治法第121条の規定により、町長はじめ関係職員の出席を求めましたので御報告いたします。

本日の議事日程は、あらかじめ配付したとおりであります。日程に従い、議案の審議を逐次行ってまいりますのでよろしくお願いいたします。

また、法令を遵守し、良識と節度を持って議会運営に心がけてください。

日程に先立ちまして、報告させていただきます。

監査委員より、令和6年度南知多町決算審査報告書並びに令和6年度決算審査意見書を送付しております。

また、例月出納検査結果報告の提出がありましたので、その写しを送付しております。御承知おきください。

---

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（鈴木浩二君）

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、議長において3番、山本優作議員、5番、内田保議員を指名いたします。

---

## 日程第2 会期の決定

### ○議長（鈴木浩二君）

日程第2、会期の決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日から9月19日までの17日間といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。よって、会期は17日間と決定しました。

---

## 日程第3 町長諸般報告並びに提出案件の概要説明

### ○議長（鈴木浩二君）

日程第3、町長諸般報告並びに提出案件の概要説明を求めます。

町長。

### ○町長（石黒和彦君）

皆様、おはようございます。

本日、ここに9月定例町議会を招集いたしましたところ、町議会議員の皆様におかれましては御出席賜り、深く感謝を申し上げます。

それでは、諸般報告をさせていただきます。

初めに、第7次南知多町総合計画第5回評価委員会の開催結果につきまして報告させていただきます。

第7次南知多町総合計画評価委員会は、行政と町民による施策評価と意見交換の場として、毎年度1回開催することとしており、5回目となる今年度は8月1日に開催いたしました。

評価委員会においては、総合計画に基づいて実施した3つの重点施策の評価をいただくとともに、評価委員の皆様と職員によるグループワークを行いました。グループワークでは、観光振興のため都会と違う自然豊かな町をもっとPRするべき、人口増加や働く場所を増やす施策が少ない、海っ子バスの豊浜線がなくなり駅まで行くのに時間がかかる、近くにスーパーがなく買物が不便など、たくさんの御意見を頂戴いたしました。

総合計画の将来イメージである「絆・選ばれる理由があるまち」を実現するため、いただいた御意見は、第5期アクションプランに反映し、町民満足度の向上、効果的かつ効率的な行財政運営に役立ててまいります。第5期アクションプランは、9月末の公表に向け作業を進めているところであります。

次に、姉妹都市友好交流事業について報告いたします。

小学生による体験交流事業を通して、友好関係をさらに推進している長野県下諏訪町との友好交流事業は、今年で13年目を迎えました。8月6日と7日の2日間、本町の小学生34人が下諏訪町を訪れ、下諏訪町の小学生32人とグループに分かれ、諏訪大社などを巡るまち歩きやグループ対抗レクリエーションを協力しながら行うことで、心を通わせ、強い絆を築くとともに、末永い友情を育んできました。

今後も文化、スポーツ、教育、産業観光、防災など幅広い分野における友好交流を継続的に行い、両町の発展のため、実りある関係構築を進めてまいります。

以上で諸般報告を終わります。

続きまして、提出案件の概要を御説明申し上げます。

本日提出させていただきます案件は、報告1件及び令和6年度南知多町一般会計歳入歳出決算認定をはじめ18議案であります。

それでは、順を追って提出案件の概要を御説明申し上げます。

報告第6号の令和6年度南知多町健全化判断比率及び資金不足比率の報告につきましては、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定に基づき、議会に報告するものであります。

認定議案第1号から認定議案第6号は、令和6年度南知多町の各会計の決算認定であります。一般会計及び特別会計を合わせた決算総額は、歳入は149億4,333万1,191円、歳出は143億5,729万386円、歳入歳出差引額は5億8,604万805円であります。

水道事業会計の収益的支出額は、税込みで6億8,118万9,656円、資本的支出額は税込みで2億5,958万619円であります。

また、漁業集落排水事業会計の収益的支出額は、税込みで1億3,348万4,823円、資本的支出額は税込みで6,810万203円であります。内容につきましては、住民福祉の維持向上を目指し、各種施策を実施したものであります。

議案第52号の給食配送車1台の購入及び議案第53号の移動式バスケットゴール1対の購入につきましては、地方自治法第96条第1項第8号の規定に基づき、議会の議決をお

願いするものであります。

議案第54号の南知多町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例につきましては、地方公務員の育児休業等に関する法律が改正され、令和7年10月1日から施行されることに伴い、現行条例の一部を改正するものであります。

議案第55号の南知多町水道事業給水条例の一部を改正する条例につきましては、災害その他非常の場合において、他の市町村長が指定した給水装置工事業者による給水装置工事の実施を可能にすることで給水装置の早期復旧を図るため、現行条例の一部を改正するものであります。

議案第56号の南知多町漁業集落排水施設の管理に関する条例の一部を改正する条例につきましては、災害その他非常の場合において、他の市町村長が指定した排水設備工事業者による排水設備工事の実施を可能にすることで排水設備の早期復旧を図るため、現行条例の一部を改正するものであります。

議案第57号の南知多町税条例の一部を改正する条例につきましては、地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律が令和7年3月31日に公布されたこと等に伴い、現行条例の一部を改正するものであります。

議案第58号の南知多町職員の育児休業等に関する条例及び南知多町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例につきましては、令和6年8月8日に人事院が行った公務員人事管理に関する報告において、仕事と生活の両立支援の拡充に係る項目が明らかにされ、対応する民間労働法制が施行する令和7年10月1日から遅れることなく実施することを求められており、必要な事項を定めるため、関係条例の一部を改正するものであります。

議案第59号の南知多町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例につきましては、公職選挙法施行令の一部を改正する政令が令和7年6月4日に施行され、選挙運動用ビラ及びポスター作成の公営に要する経費に係る限度額が引き上げられたことに伴い、現行条例の一部を改正するものであります。

議案第60号は、令和7年度南知多町一般会計補正予算（第2号）であります。

今回の補正は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億8,231万8,000円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ102億4,273万9,000円とするものであります。

議案第61号は、令和7年度南知多町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）であり

ます。

今回の補正は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,385万7,000円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ27億2,634万1,000円とするものであります。

議案第62号は、令和7年度南知多町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）であります。

今回の補正は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ697万円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3億7,277万円とするものであります。

議案第63号は、令和7年度南知多町介護保険特別会計補正予算（第1号）であります。

今回の補正は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9,232万8,000円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ20億1,432万8,000円とするものであります。

以上で、諸般報告並びに提出案件の概要説明を終わらせていただきます。円満かつ速やかに御可決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（鈴木浩二君）

これをもって、町長諸般報告並びに提出案件の概要説明を終わります。

---

#### 日程第4 報告第6号 令和6年度南知多町健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

○議長（鈴木浩二君）

日程第4、報告第6号 令和6年度南知多町健全化判断比率及び資金不足比率の報告についての件を議題といたします。

報告を求めます。

総務部長。

○総務部長（山本剛資君）

それでは、報告第6号 令和6年度南知多町健全化判断比率及び資金不足比率の報告を申し上げます。

データの4ページを御覧ください。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定により、令和6年度の健全化判断比率及び資金不足比率について、監査委員の意見をつけて

報告するものであります。

下段の表を御覧ください。

まず、健全化判断比率は自治体の財政悪化を未然に防ぐために規定されたもので、4つの指標のうち1つでも早期健全化基準の数値を超えますと、外部監査のほか財政健全化計画の策定が義務づけられています。

健全化判断比率の4つの指標は、南知多町の標準財政規模を基本とする額に対する比率がパーセントで表示されます。

健全化判断比率における実質赤字比率及び連結実質赤字比率につきましては、各会計とも黒字決算となっていますので、横棒のバーで表示しています。

次の実質公債費比率は7.9%、将来負担比率は50.6%になりました。4つの指標とも早期健全化基準数値を超えておりません。

また、次の表にあります公営企業会計に係る資金不足比率につきましても経営健全化基準の数値を超えますと、外部監査のほか経営健全化計画の策定が義務づけられています。

資金不足比率は、事業規模に対する資金不足をパーセントで表示したものであります。水道事業会計及び漁業集落排水事業会計とも資金不足はありませんでしたので、横棒のバーで表示しています。こちらにつきましても、経営健全化基準数値を超えておりません。

以上で報告を終わらせていただきます。

○議長（鈴木浩二君）

これをもって報告を終わります。

---

#### 日程第5 認定議案第1号 令和6年度南知多町一般会計歳入歳出決算認定

○議長（鈴木浩二君）

日程第5、認定議案第1号 令和6年度南知多町一般会計歳入歳出決算認定の件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長（石黒和彦君）

認定議案第1号 令和6年度南知多町一般会計歳入歳出決算認定につきまして、提案

理由の説明を申し上げます。

令和6年度の歳入決算額は98億4,318万1,000円で、前年度に比較いたしまして6億9,571万1,000円、7.6%の増額に、また歳出決算額は94億1,450万1,000円で、前年度に比較いたしまして7億648万9,000円、8.1%の増額となり、実質収支額は4億2,693万1,000円となりました。

物価高騰による経済対策につきましては、町民の皆様や町内事業者の御協力を得ながら、効果的な施策を展開することができました。

また、第7次南知多町総合計画の将来イメージ「絆・選ばれる理由があるまち」の実現のため、3つの重点施策である子育て支援と教育の充実、産業の活性化と雇用の確保、定住支援に取り組みました。

以上で提案理由の説明を終わらせていただき、地方自治法第233条第3項の規定に基づき、監査委員の意見を付し、議会の認定をお願いするものでございます。どうぞよろしくお願いいたします。

#### ○議長（鈴木浩二君）

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

また、議案質疑確認書は自席に配付していますので、同様の質疑をされないように留意してください。

まず、通告書に従い、内田議員の質疑を行います。

内田議員。

#### ○5番（内田 保君）

それでは、認定議案第1号の一般会計歳入歳出決算について質問を10項目お願いいたします。

1番、産業振興関係です。農林業センサス調査費が調査費用及び会計年度任用職員報酬等の費用は国から全額支出と考えていいのか。

また、同じく職員給与費の時間外手当分も計上されておりますけれど、正規の町の担当者と思われます。8万5,822円はどのような時間外勤務であったのか。

2番、まちなみ環境課関係です。

環境衛生費の負担金、補助及び交付金の不用額が879万7,000円発生しております。これは何が原因となっておるのでしょうか。合併処理浄化槽や温暖化対策補助金等でこの

お金を使うことを考えなかったのでしょうか。

3 番、まちなみ環境課関係です。

し尿処理で委託料が979万9,142円の不用額となっている、この原因も何でしょうか。  
し尿処理委託料が毎年契約が違うと思われます。同じ企業に契約するとしても、どのように決定しているのか、そこも説明してください。

4 番、産業振興課関係です。

職業訓練や問題を抱えた方へのカウンセリングの支援、雇用機会の創出、失業者を雇用した企業への補助、コミュニティビジネス振興など、町として労働者や中小業者を支援することは必要であります。負担金、補助及び交付金で知多地区勤労者福祉サービスセンター負担金272万円は、具体的には、何に使われどのような効果があったのでしょうか。

特に知多5市5町管内の従業員300人以下または資本金3,000万円以下の中小企業の労働者（パート労働者も含みます）のその事業主が入会となっておりますけれど、南知多町で入っている企業は何社ありますでしょうか。また、労働者の総数も、このお金を使って何人入っているのでしょうか。

また、サービスセンターのホームページから分かる状況でありますけれど、市町の負担金は、パートタイム労働者福祉事業費で96万300円、管理運営事業費で176万円となっております。パートタイム労働者の補助金は何人を想定した補助金なのか。補助金の支出状況はチェックされておるのでしょうか。

5 番、これも産業振興課関係です。

商工業振興費の負担金、補助及び交付金の417万7,754円の不用額は何が原因でしょうか。街路灯のLEDの移行だとか、補修・新設・更新事業にもっと利用できたのではないのでしょうか。

6 番、建設課関係です。

県の道路整備促進協力会負担金2万5,000円と県市町村道路整備促進同盟会負担金6,000円はよく似ております。これは必要なのでしょうか。負担金の見直しはできないのか。この負担金の違いは何でしょうか。

7 番、建設課関係です。

県営急傾斜地崩壊対策事業負担金が579万円となっております。令和6年度はどの区域の何件の工事が実施されておるのでしょうか。南知多役場庁舎の裏では吹きつけ工事が

されておりますが、この工事は今回の実施実績に入っておりますでしょうか。

8番、まちなみ環境課関係です。

じん芥処理費の不用額がここも698万4,216円あります。そのうち委託料が356万3,892円の不用額となっております。何が原因となっているのでしょうか。

9番、教育課関係です。

教育振興費一般管理費の445万6,164円が不用額です。そのうち負担金、補助及び交付金が307万4,359円が不用額にあります。なぜか。もっと情報アドバイザーの委託料などを増やして、子どもたちに対して情報教育などのために有効に使えなかったのでしょうか。

最後です。10番、教育課関係です。

社会体育一般管理費で部活動指導員謝礼金はどのような条件で38万4,000円を報償費として支払っておるのでしょうか。現在中学校の幾つの部活が部活動指導謝礼金が支払われているのでしょうか。南知多中学校のみの謝礼金と考えてよいのかお答えください。

以上です。よろしくお願いします。

(「議長」と呼ぶ者あり)

○議長（鈴木浩二君）

石垣議員。

○6番（石垣菊蔵君）

すみません。今、1から10までの中で若干疑義がある質問がありますので、暫時休憩して調整をお願いします。

○議長（鈴木浩二君）

それでは、暫時休憩したいと思います。再開は10時でよろしいですか。

(挙手する者なし)

では、10時再開ということで、暫時休憩いたします。

〔 休憩      9 時 5 6 分 〕

〔 再開    1 0 時 0 0 分 〕

○議長（鈴木浩二君）

休憩を解きまして、本会議を再開いたします。

それでは、ただいま石垣議員より内田議員の質問に対しての疑義が出ました。6番ですね。協力会負担金、それと期成同盟会負担金6,000円はよく似ているが必要なのかと

いうこの質問ですが、予算のときに必要であるから予算計上して認定しておりますよね。認定していませんでしたか。

（「認定しました」と呼ぶ者あり）

認定したものを、この決算で、質問するのは、おかしいと思います。議長の権限でこの6番の質問は却下させていただきたいと思っております。以上でございます。

（「議長」と呼ぶ者あり）

○5番（内田 保君）

じゃあ、質問を変えさせていただきます。よろしいでしょうか、それは。ここの部分で。

（「議長、聞かんで」と呼ぶ者あり）

○議長（鈴木浩二君）

お待ちください。

通告以外の部分は、答えることができませんので。

○5番（内田 保君）

これについては……。

○議長（鈴木浩二君）

ごめんなさい、答えることができませんので。

○5番（内田 保君）

もう通告で通過していますよね。

○議長（鈴木浩二君）

いやいや、通告で通過しておりますというよりも、今この決算の……。

ちょっと待ってください。今しゃべっております。座ってください。

もともと予算で通ったものをおかしいじゃないかというのは、この決算の議会ではもともとおかしいことです。何で予算を通したんですか。それと通告制を取っております。通告制を取っておるということは、事前に文書として上げていただかないとその質問に対しては受付られません。ここは議長の判断として、この6番に関しては却下させていただきたいと思っております。皆様、よろしいでしょうか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

それでは、答弁のほうをよろしくお願いいたします。

産業振興課長。

○産業振興課長（奥川広康君）

内田議員からの一般会計歳入歳出決算認定議案質疑通告書に対しまして、所管課順に答弁させていただきます。

まず、産業振興課所管分について答弁をさせていただきます。

通告書番号1番につきましては、農林業センサスに係る経費は、国から交付金を受けた愛知県が農林業センサス市町村交付金として各市町に配分し、それをもって支出しております。

今回、農林業センサス調査費のうち、市町村交付金が充当された費目は、1節報酬、8節旅費、10節需用費であり、3節職員手当、時間外手当ですね、11節役務費については町単独費で賄っています。

また、正規職員の時間外勤務手当については、夜間に開催したセンサス調査員説明会への出席、調査員から回収した調査票の確認及び集計等の作業が時間外勤務となったものでございます。

次に、通告書番号4番につきましては、まず最初に、組織の知多5市5町管内従業員300人以下または資本金、議員は3,000万円以下の中小企業の労働者とおっしゃっていましたが、正しくは3億円以下でよろしかったでしょうか。

○5番（内田 保君）

はい。

○産業振興課長（奥川広康君）

それでは、答弁させていただきます。

まず、負担金272万円の内訳ですが、管理運営費に176万円、パートタイム労働者の加入負担金に96万300円を充てており、労働者の福利厚生の上に寄与できたものと認識しております。

次に、南知多町の加入状況ですが、令和7年3月末時点におきましては、加入企業数は126社、労働者数は806人となっております。また、パートタイム労働者につきましては、月ごとに260人から270人程度で、延べ3,201人分となっております。

パートタイム労働者会費補助金は、毎月会員数の報告を受けるとともに、3月の最終報告に基づき会員数を確認し、適正に支出を行っております。

なお、サービスセンターの運営に関する事業報告及び決算については、本町職員が構成員となっております評議委員会にて確認しております。

次に、通告書番号５番につきましては、417万7,754円の不用額のうち、主なものとしましては317万1,000円が地域応援クーポンの残額で、使用実績が94.9%だったためでございます。

また、街路灯の補修・新設・更新の補助金の不用額は23万3,380円となっております。残額が生じたのは、商工会が修繕等を取りやめたことによるものでございます。

なお、当該補助金は、商工会からの申請に基づき、同会が所有する街路灯に対して支給するものであり、全額補助ではなく一部負担をお願いしております。街路灯のＬＥＤ化や補修・新設・更新事業への利用については、改めて商工会からの申請が必要となります。以上です。

#### ○議長（鈴木浩二君）

まちなみ環境課長。

#### ○まちなみ環境課長（田中達也君）

続きまして、まちなみ環境課所管分について答弁させていただきます。

通告書番号２番につきましては、環境衛生費の負担金、補助及び交付金の不用額879万7,000円の主なものとして、合併処理浄化槽設置事業費補助金の残762万9,000円と住宅用地球温暖化対策設備設置費補助金の残116万4,000円で、申請が当初予算より少なかったことが要因となっています。

なお、合併処理浄化槽設置事業費補助金につきましては、環境省の循環型社会形成推進交付金を活用した事業で、事業期間は令和３年度から令和７年度の５か年の計画でございますので、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全と公衆衛生の向上を目的の達成としておりますので、今後も合併処理浄化槽への転換が進むよう住民の皆さんに対しまして周知を図ってまいります。

次に、３番につきましては、し尿処理費の委託料の不用額の主なものとして、離島し尿・汚泥運搬委託料の残145万5,000円と師崎港観光センターし尿運搬業務委託料の残833万5,000円となります。

この不用額の主な要因については、両島からの生し尿及び浄化槽汚泥の運搬量が予定に満たなかったこと、師崎港観光センター仮設トイレから発生したし尿の運搬が予定していた回数に満たなかったこととなります。

また、し尿に係る委託料のうち、主な不用額の要因となっている離島し尿・汚泥運搬委託料及び師崎港観光センターし尿運搬業務委託料の契約については、地方自治法施行

令第167条の2第1項第2号の規定に基づく随意契約となります。

次に、8番につきましては、じん芥処理費の委託料の不用額356万4,000円の主なものとして、離島事業系ごみ収集運搬委託料の残159万6,000円と海岸漂着物等地域対策推進事業委託料の残67万2,000円で、ごみ減量化や再資源化がより進んだことで、予定していたごみ量の収集がなかったことが要因となっています。

令和6年度の本町におけるごみ発生量については合計5,656トンで、令和5年度の実績6,366トンと比較いたしまして710トンの減量となっています。以上でございます。

○議長（鈴木浩二君）

建設課長。

○建設課長（石黒俊光君）

続きまして、建設課所管分につきまして答弁させていただきます。

通告書番号7番につきましては、令和6年度の県営急傾斜地崩壊対策事業を実施した区域と工事件数は、豊浜の貝ヶ坪区域で工事1件、片名の於更区域で工事1件、豊丘の木ノ下区域で測量設計業務1件の3区域3件です。役場庁舎の裏でののり枠工をはじめとしたのり面吹きつけ工事は年度を繰り越して工事を行っているものがありますが、令和6年度予算での実施工事です。以上です。

○議長（鈴木浩二君）

教育課長。

○教育課長（富田和彦君）

最後に、教育課所管分について答弁させていただきます。

通告書番号9番につきましては、負担金、補助及び交付金は12種類あり、それぞれの不用額の積み上げになります。不用額が多かった主なものでは、離島高校生修学支援費補助金125万5,000円、小中学校体育交付金88万7,000円、入学お祝い金44万円であります。

情報アドバイザー委託料につきましては、学校の要望等に基づき年間で契約しており、配分時間が不足するとかそういうわけではございませんので、予算を流用して増額することはしておりません。

次に、10番につきましては、部活動指導員謝金は、1時間1,600円を基本額として月4回、1日3時間を上限に、町が採用した外部指導者に支払いをしております。

令和6年度の実績につきましては、南知多中学校が5部活、篠島中学校が1部活の計

6 部活の外部指導者に支払いを行っております。

以上で答弁を終了いたします。

（「議長」と呼ぶ者あり）

○議長（鈴木浩二君）

内田議員。

○5 番（内田 保君）

通告書番号2 番です。

環境衛生費の負担金で合併処理浄化槽等の申請が少なかったと。それでお金が余ってきちゃったんだというようなことをおっしゃられたわけですけど、これはどうして申請が少なかったのかもうちちょっと町民に、合併処理浄化槽しか今はないわけですので、設置してほしいという、そういう働きかけみたいなものがどこが足りなかったんでしょうか。

○議長（鈴木浩二君）

まちなみ環境課長。

○まちなみ環境課長（田中達也君）

合併処理浄化槽設置事業費補助金につきましては、住民による設置の場合ですと自己負担分がありますので、そういったことでやはり設置が進まなかったというのが現状なんです。今後はなぜ合併処理浄化槽にしていけないといけないのかというのを広報しながら、この合併への転換が進むように準備を進めていきたいと思っております。以上でございます。

○議長（鈴木浩二君）

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

これをもって質疑を終了いたします。

お諮りいたします。本件については、会議規則第38条の規定により、各委員会に付託いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。よって、認定議案第1 号の件については、各委員会に付託することに決定しました。

日程第 6 認定議案第 2 号 令和 6 年度南知多町国民健康保険特別会計歳入歳出決算  
認定

○議長（鈴木浩二君）

日程第 6、認定議案第 2 号 令和 6 年度南知多町国民健康保険特別会計歳入歳出決算  
認定の件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長（石黒和彦君）

認定議案第 2 号 令和 6 年度南知多町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定につ  
きまして、提案理由の説明をいたします。

国民健康保険制度は、他の医療保険に加入していない農林水産業者、自営業者及び無  
職者を対象とした医療保険で、病気等に罹患した際の医療給付や病気の早期発見のため  
に特定健診等を実施いたしました。

令和 6 年度末の被保険者数は 4,864 人で、その加入割合は町の人口の 31.5%でありま  
す。

歳入決算額は 26 億 8,800 万 5,000 円で、前年度に比較いたしまして 7,375 万 3,000 円、  
2.7%の減額となりました。また、歳出決算額は 26 億 2,404 万 4,000 円で、前年度に比較  
いたしまして 1 億 2,762 万 7,000 円、4.6%の減額となり、歳入歳出差引額は 6,396 万  
1,000 円となりました。

以上で提案理由の説明を終わらせていただき、地方自治法第 233 条第 3 項の規定に基  
づき、監査委員の意見を付し、議会の認定をお願いするものでございます。どうぞよろ  
しくお願いいたします。

○議長（鈴木浩二君）

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第 38 条の規定により、総務厚生委員会  
に付託したいと思っております。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。よって、認定議案第2号の件については、総務厚生委員会に付託することに決定しました。

---

**日程第7 認定議案第3号 令和6年度南知多町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定**

**○議長（鈴木浩二君）**

日程第7、認定議案第3号 令和6年度南知多町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

**○町長（石黒和彦君）**

認定議案第3号 令和6年度南知多町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定につきまして、提案理由の説明をいたします。

後期高齢者医療制度は、75歳以上の方と一定の障害があると認定されました65歳以上の方が加入し、後期高齢者医療広域連合と市町村が協力して運営する制度であります。広域連合は資格確認書の発行、保険料の賦課、医療給付などを担当し、市町村は保険料の徴収、資格確認書の交付、各種申請書や届出の窓口受付を担当しております。

令和6年度末の被保険者数は3,810人で、その加入割合は、町の人口の24.7％であります。

歳入決算額は3億6,910万4,000円で、前年度に比較いたしまして5,587万4,000円、17.8％の増額となりました。また、歳出決算額は3億6,720万3,000円で、前年度に比較いたしまして6,043万円、19.7％の増額となりました。歳入歳出差引額は190万1,000円となりました。

以上で提案理由の説明を終わらせていただき、地方自治法第233条第3項の規定に基づき、監査委員の意見を付し、議会の認定をお願いするものでございます。どうぞよろしくお願いいたします。

**○議長（鈴木浩二君）**

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第38条の規定により、総務厚生委員会に付託いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。よって、認定議案第3号の件については、総務厚生委員会に付託することに決定しました。

---

**日程第8 認定議案第4号 令和6年度南知多町介護保険特別会計歳入歳出決算認定**  
**○議長（鈴木浩二君）**

日程第8、認定議案第4号 令和6年度南知多町介護保険特別会計歳入歳出決算認定の件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

**○町長（石黒和彦君）**

認定議案第4号 令和6年度南知多町介護保険特別会計歳入歳出決算認定につきまして、提案理由の説明をいたします。

介護保険法に基づき、要介護者等に必要な保健・医療サービス及び福祉サービスに係る給付を実施いたしました。

令和6年度末の第1号被保険者数は6,412人で、その加入割合は町の人口の41.5%であります。そのうち、要介護・要支援認定者数は1,031人となりました。

歳入決算額は20億4,304万円で、前年度に比較いたしまして1,139万3,000円、0.6%の増額となりました。また、歳出決算額は19億5,154万3,000円で、前年度に比較いたしまして1,115万6,000円、0.6%の増額となり、歳入歳出差引額は9,149万7,000円となりました。

以上で提案理由の説明を終わらせていただき、地方自治法第233条第3項の規定に基づき、監査委員の意見を付し、議会の認定をお願いするものでございます。どうぞよろしくお願いいたします。

**○議長（鈴木浩二君）**

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第38条の規定により、総務厚生委員会に付託いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。よって、認定議案第4号の件については、総務厚生委員会に付託することに決定しました。

---

## 日程第9 認定議案第5号 令和6年度南知多町水道事業会計決算認定

### ○議長（鈴木浩二君）

日程第9、認定議案第5号 令和6年度南知多町水道事業会計決算認定の件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

### ○町長（石黒和彦君）

認定議案第5号 令和6年度南知多町水道事業会計決算認定につきまして、提案理由の説明をいたします。

安全な水の安定供給を目指し、令和6年度も施設・設備の維持管理などに取り組み、管路の耐震化を図りました。

令和6年度末の給水戸数は8,045戸、給水人口は1万5,627人であります。また、年間総給水量は、前年度比微増の293万4,000立方メートルとなっています。なお、年間総有収水量は240万4,000立方メートルで、年間総給水量に対する有収率は前年度より1.97ポイント下がり、81.92%となりました。

その結果、収益的収支の消費税及び地方消費税を除きました決算額は、収入6億3,493万4,000円に對しまして、支出6億4,164万5,000円となり、差引き671万1,000円の純損失となりました。

次に、資本的収支の決算額であります。

収入8,793万6,000円に對しまして、支出は2億5,958万1,000円となり、その不足額1億7,164万5,000円につきましては、当年度分損益勘定留保資金などで補填しました。

また、減債積立金、建設改良積立金及び未処分利益剰余金を合わせました利益剰余金の令和6年度末残高は4億7,720万4,000円であります。

以上で提案理由の説明を終わらせていただき、地方公営事業法第30条第4項の規定に基づき、監査委員の意見を付し、議会の認定をお願いするものでございます。どうぞよろしくお願いいたします。

#### ○議長（鈴木浩二君）

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

まず、通告書に従い、内田議員の質疑を行います。

内田議員。

#### ○5番（内田 保君）

それでは、認定議案第5号、南知多町水道会計決算について質問いたします。

まず1番、水道企業債の明細書から質問いたします。

佐久島海底送水管布設替事業で、令和7年3月27日に令和6年度地方公共団体金融機構から1,690万円を借りました。最近、この借入利率を比較しますと、極端に高い1.40%となっております。これはどんな理由でしょうか。

また、この機構から借入れなければならないのか、もっと安い利率の借換え変更は可能なのかお答えください。

2番、これも水道事業報告書の経営指標に関する事項から質問いたします。

経営指標に関する事項を見ると、経常収支比率も料金回収率も低下傾向にあります。早急に経営戦略の見直しと水道料金の改定が必要であるとしております。料金回収率が前年度比マイナス3.82ポイントであり、82.44%となっております。どのように、水道料金値上げ以外で回収率をアップさせ、そして早急な経営戦略の見直しとはどのようなことを考えているのでしょうか。

3番、最後です。

水道事業キャッシュ・フローの計算書から質問いたします。

令和6年度財務活動によるキャッシュ・フローでは967万6,581円のマイナスで、資金期末残高が6億2,024万1,088円となっております。今後、この残高が減少すると見られ

ます。単純計算として、何年後にゼロとなると見ておりますか。以上です。

○議長（鈴木浩二君）

水道課長。

○水道課長（相川久紀君）

内田議員からの南知多町水道事業会計決算に関する御質問に対しまして答弁させていただきます。

通告書番号1番につきましては、令和6年度の借入利率は、令和3年度、令和4年度に比べますと高くなっておりますが、近年利率が急上昇したことが原因であります。借入れにおきましては、地方公共団体金融機構は市中銀行に比べ利率が低かったため借り入れたものでございます。

なお、借換えは可能でございます。

次に、2番につきましては、まず料金回収率とは、給水に係る費用がどの程度水道料金で賄えるかを示しているものであります。給水に係る費用については、愛知県から購入する県水の値上げ、電気料金や人件費の上昇、管路の老朽化に伴う修繕費も増加していることから、水道料金の見直しは、これはもう避けられないものとして、現在審議会でも審議を進めているところでございます。

経営戦略につきましては、10年間の経営の基本計画であり、施設や設備に関する投資の見通しとその財源の見通しを試算したものであります。南知多町水道事業におきましては、令和2年度に策定しておりますので、現在の工事と財源の見込みを改めて計画に反映し、修正いたします。

次に、3番につきましては、現在行っている財政予測によりますと、令和14年度に現預金残高は枯渇し、マイナスとなります。

以上で答弁を終わります。

○議長（鈴木浩二君）

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

これをもって質疑を終了いたします。

お諮りいたします。本件については、会議規則第38条の規定により、文教建設委員会に付託したいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。よって、認定議案第5号の件については、文教建設委員会に付託することに決定しました。

ここで暫時休憩いたします。再開は10時40分といたします。

〔 休憩 10時30分 〕

〔 再開 10時40分 〕

○議長（鈴木浩二君）

休憩を解きまして、本会議を再開いたします。

---

日程第10 認定議案第6号 令和6年度南知多町漁業集落排水事業会計決算認定

○議長（鈴木浩二君）

日程第10、認定議案第6号 令和6年度南知多町漁業集落排水事業会計決算認定の件  
を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長（石黒和彦君）

認定議案第6号 令和6年度南知多町漁業集落排水事業会計決算認定につきまして、  
提案理由の説明をいたします。

本町の漁業集落排水事業は、日間賀島地区漁業集落排水施設の建設及び建設後の管理  
運営を行うものであります。

令和6年度末の接続世帯数は758件、接続人口は1,597人であります。また、年間総排  
水量は前年度比21.87%減の20万1,299立方メートルとなっています。なお、年間総有収  
水量は20万2,111立方メートルで、前年度より1.86ポイント下がりました。

その結果、収益的収支の消費税及び地方消費税を除きました決算額は、収入1億  
2,484万9,000円に対しまして、支出1億3,039万7,000円となり、差引き554万8,000円の  
純損失となりました。

次に、資本的収支の決算額であります。

収入4,623万5,000円に対しまして、支出は6,810万円となり、その不足額2,186万  
5,000円につきましては、消費税及び地方消費税資本的支出調整額114万1,000円及び過  
年度分損益勘定留保資金1,672万4,000円で補填いたしました。なお、不足する額400万  
円につきましては、令和6年度同意済企業債の未発行分400万円をもって翌年度に措置

するものでございます。

また、減債積立金、建設改良積立金及び未処分利益剰余金を合わせました利益剰余金の令和6年度末残高は170万458円であります。

以上で提案理由の説明を終わらせていただき、地方公営企業法第30条第4項の規定に基づき、監査委員の意見を付し、議会の認定をお願いするものでございます。どうぞよろしく願いいたします。

#### ○議長（鈴木浩二君）

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

まず、通告書に従い、内田議員の質疑を行います。

内田議員。

#### ○5番（内田 保君）

それでは、認定議案6号の漁業集落排水事業会計決算について質問をいたします。3点質問いたします。

まず、漁業集落排水事業報告書の経営指標に関する事項です。

経営指標に関する事項で、使用料水準の妥当性を示す経費回収率が52.43%で100%を大きく下回っています。独立採算制の原則100%にするには、今後必要な方向性をどのように考えているのか。また、今回不足分を補うための基準外の繰入金は幾らぐらい投入されておりますか。

2番、これも漁業集落排水の企業明細書、先ほどの水道会計と同じようなものでございますが、これも質問いたします。

令和7年3月25日の令和6年度財政投融资資金から900万円借り、そして同じく3月27日の令和6年度地方公共団体金融機構からの1,350万円の借入れは1.20%という最近では高い利率になっております。直近の同じ僅か3月21日に借りた令和6年度愛知県山間市町村振興資金からの140万円の借入れは0.01%という利率であります。なぜ2件の借入れを異常に高い利率で借りてしまったのか。また、借換えは考えていないのか。

3番です。

決算報告書の経営指標から、質問いたします。

決算報告書の業務状況を見ても、年間総有収水量は減少の傾向にあります。今後、接続戸数も少ない、人口も減少傾向、今後の使用料の収入の大幅な増加は見込めません。

このまま経営は悪化することが予想されます。経営状況の改善のために、適正な料金収入の確保と経費削減等の経営状況の改善にどのように今後取り組んでいくつもりでしょうか。よろしくお願いします。

○議長（鈴木浩二君）

水道課長。

○水道課長（相川久紀君）

内田議員からの漁業集落排水事業会計質疑通告書に対しまして答弁させていただきます。

通告書番号1番につきましては、今後につきましても一般会計の繰出金をいただき、汚水処理を確実に行ってまいります。

また、総務省の地方公営企業繰出金の通知に基づかない繰入金は3,169万4,000円でございます。

次に、2番につきましては、山間市町村振興資金の対象となる事業は満額借入れができております。そうでないものにつきましては、市中銀行より金利の低い財政投融资資金及び地方公共団体金融機構で借入れをしております。現在のところ借換えは考えておりません。

次に、3番につきましては、計画的な設備保全工事であってもできる限り引き延ばし、国や県の補助金をしっかりと活用しつつ設備の延命化を図り、経費の節減に努め、定期的な料金の見直しも取り組んでまいります。

以上で答弁を終了いたします。

○議長（鈴木浩二君）

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

これをもって質疑を終了いたします。

お諮りいたします。本件については、会議規則第38条の規定により、文教建設委員会に付託したいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。よって、認定議案第6号の件については、文教建設委員会に付託することに決定しました。

日程第11 議案第52号 財産の購入について（給食配送車）

○議長（鈴木浩二君）

日程第11、議案第52号 財産の購入について（給食配送車）の件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

教育部長。

○教育部長（鈴木淳二君）

それでは、議案第52号 財産の購入につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

データ234ページの提案理由の説明を御覧ください。

1の提案の理由は、給食配送車1台を購入するため、地方自治法第96条第1項第8号の規定に基づき、議会の議決を求めるものでございます。

2の財産の概要は、給食配送車1台を南知多町学校給食センターに令和8年3月31日までに納入するものでございます。

契約金額は1,214万6,860円で、うち取引に係る消費税及び地方消費税の額は110万4,260円でございます。

契約の相手方は、南知多町大字豊浜字東之浦159番地の10、株式会社カーメカニックツバサでございます。

契約の方法は、指名競争入札でございます。

なお、次のページには、6月25日執行の入札結果、その次のページには、参考資料として物品の概要をつけてございます。

以上で提案理由の説明を終わります。御審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（鈴木浩二君）

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「議長」と呼ぶ者あり）

内田議員。

○5番（内田 保君）

それでは、議案第52号について質問いたします。

契約金額は消費税込みで1,214万6,860円でございますが、予定価格は幾らだったのでしょうか。そして、併せて落札率もお示してください。そして、最低制限価格は幾らと設定

しておりましたか。以上です。

○議長（鈴木浩二君）

企画財政課長。

○企画財政課長（坂本圭志君）

質問に対しまして答弁させていただきます。

予定価格につきましては、今回のような物品購入など、工事以外の入札では予定価格を公表しておりませんので、お答えすることができません。

落札率につきましても、予定価格が推測できることから、お答えすることができません。

最低制限価格につきましては、工事以外では設定しておりません。以上です。

○議長（鈴木浩二君）

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。

これより議案第52号に対する討論に入ります。

お諮りします。この際、討論を省略して採決いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。よって、討論なしと認めます。

これをもって討論を終了いたします。

これより議案第52号の件を採決いたします。

本件は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり可決されました。

---

## 日程第12 議案第53号 財産の購入について（移動式バスケットゴール）

○議長（鈴木浩二君）

日程第12、議案第53号 財産の購入について（移動式バスケットゴール）の件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

教育部長。

○教育部長（鈴木淳二君）

それでは、議案第53号 財産の購入につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

データの238ページの提案理由の説明を御覧ください。

1の提案の理由は、移動式バスケットゴール1対を購入するため、地方自治法第96条第1項第8号の規定に基づき、議会の議決を求めるものでございます。

2の財産の概要は、移動式バスケットゴール1対を、南知多町総合体育館に令和8年1月30日までに納入するものでございます。

契約金額は814万円で、うち取引に係る消費税及び地方消費税の額は74万円でございます。

契約の相手方は、名古屋市名東区藤森2丁目18番地、日本フィールドシステム株式会社中部支店でございます。

契約の方法は、指名競争入札でございます。

なお、次のページには、8月27日執行の入札結果、その次のページには、参考資料として物品の概要をつけてございます。

以上で提案理由の説明を終わります。御審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（鈴木浩二君）

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「議長」と呼ぶ者あり）

内田議員。

○5番（内田 保君）

先ほどの企画財政課長の答弁ですが、私が令和3年度に情報公開もしくは資料提供で、すね、そういったときには物品でも予定価格は示されておりましたよ。だから、予定価格を示していませんなんていうようなことは、それはあり得ないんじゃないですか。

（「もう結論が済んだ話やて」と呼ぶ者あり）

はい。まずまず53号についての質問をいたします。

（「結論が済んだ話をするんじゃないえ」と呼ぶ者あり）

まずは契約金額が……。

○議長（鈴木浩二君）

すみません、内田議員。内田議員、不規則発言をおやめください。

○5番（内田 保君）

分かりました。

○議長（鈴木浩二君）

分かりましたか。

○5番（内田 保君）

はい。

契約金額が810万円になっておりますが、これも予定価格は幾らなのか。また、落札率はどれだけなのかお知らせください。

（「議長、通告するわけじゃないの」と呼ぶ者あり）

それから、最低制限価格が幾らと設定してあるのか。

ちょっとやめさせてください。

○議長（鈴木浩二君）

ごめんなさい。ちょっとじゃあ説明します。

この質疑に関しては、通告は必要ございませんが、今の不規則発言以外の部分であれば質問をしてください。よろしくお願いします。

○5番（内田 保君）

いいですか。

○議長（鈴木浩二君）

はい。

○5番（内田 保君）

じゃあ、もう一度確認します。

議案第53号のバスケットゴールの購入について、契約金額が814万円になっております。予定価格は幾らですか。落札率は幾らですか。また、最低制限価格は幾らと町としては設定していたのですか。お答えください。

○議長（鈴木浩二君）

企画財政課長。

○企画財政課長（坂本圭志君）

先ほど答弁したとおり、今回の物品購入など、工事以外の入札では最低制限価格は設

定しておりませんし、予定価格、落札率をお答えすることはできません。以上になります。

○議長（鈴木浩二君）

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

これをもって質疑を終了いたします。

これより議案第53号に対する討論に入ります。

お諮りします。この際、討論を省略して採決いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。よって、討論なしと認めます。

これをもって討論を終了いたします。

これより議案第53号の件を採決いたします。

本件は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり可決されました。

---

### 日程第13 議案第54号 南知多町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について

○議長（鈴木浩二君）

日程第13、議案第54号 南知多町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例についての件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

建設経済部長。

○建設経済部長（田中直之君）

それでは、議案第54号 南知多町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

データの243ページの提案理由の説明を御覧ください。

1の改正の理由は、地方公務員の育児休業等に関する法律が改正され、令和7年10月1日から施行されることに伴い、現行条例の一部を改正する必要があるからであります。

2の改正の内容は、育児休業制度において1年につき条例で定める時間を超えない範囲内で1日の勤務時間の全部または一部について勤務しないことを選択できるように改正するもので、第18条関係であります。

3の施行期日は、令和7年10月1日であります。

なお、提案理由の説明の次のページに新旧対照表をつけていますので、御確認ください。

以上で提案理由の説明を終わります。御審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（鈴木浩二君）

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「議長」と呼ぶ者あり）

内田議員。

○5番（内田 保君）

議案第54号について、企業職員のいわゆる基準の条例の改正について質問いたします。

これ確認だけです。一般職員と同じするものと基本的には考えておりますが、南知多職員の規定にありますように、企業職員も育児休業部分の1号部分及び、そして2号部分についても小学校6年生までの一般職員に合わせるものであると解すると思いますが、間違いありませんか。

また、会計年度任用職員にも同じように適用されと考えていいか、お答えください。

○議長（鈴木浩二君）

水道課長。

○水道課長（相川久紀君）

内田議員からの御質問に対しまして答弁させていただきます。

企業職員も一般職員と同じするものでございます。あと会計年度任用職員も同じでございます。

○議長（鈴木浩二君）

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

これをもって質疑を終了いたします。

お諮りいたします。本件については、会議規則第38条の規定により、文教建設委員会に付託いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。よって、議案第54号の件については、文教建設委員会に付託することに決定しました。

---

#### 日程第14 議案第55号 南知多町水道事業給水条例の一部を改正する条例について

##### ○議長（鈴木浩二君）

日程第14、議案第55号 南知多町水道事業給水条例の一部を改正する条例についての件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

建設経済部長。

##### ○建設経済部長（田中直之君）

それでは、議案第55号 南知多町水道事業給水条例の一部を改正する条例につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

データの247ページの提案理由の説明を御覧ください。

1の改正の理由は、災害その他非常の場合において、他の市町村長が指定した給水装置工事業者による給水装置工事の実施を可能にすることで、給水装置の早期復旧を図るため、現行条例の一部を改正する必要があるからであります。

2の改正の内容は、他の市町村長が指定した給水装置工事業者による給水装置工事の実施を可能にするただし書の追加で、第7条関係であります。

3の施行期日は、令和7年10月1日であります。

なお、提案理由の説明の次のページに新旧対照表をつけていますので、御確認ください。

以上で提案理由の説明を終わります。御審議のほどよろしくお願いいたします。

##### ○議長（鈴木浩二君）

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

(「議長」と呼ぶ者あり)

内田議員。

○5番（内田 保君）

それでは、議案第55号、水道事業給水条例の一部を改正する条例について質問いたします。

災害時に今説明がありましたように、他の市町村長が指定した工事業者に給水装置工事等を施工させることができるとしておりますが、南知多町長が他市町の指定業者をその市町の長に依頼できる規定と思われますが、また逆に、南知多町からも業者も美浜町や武豊町へ参加することもあり得るのでしょうか。これが1点目。

また、既に具体的なこの業者については明確になっているのか。もし具体的になっているならばお答えください。

○議長（鈴木浩二君）

水道課長。

○水道課長（相川久紀君）

内田議員からの御質問に対しまして答弁させていただきます。

災害時にどの市町村からどの工事業者が応援や支援に来ていただけるか分かりませんので、南知多町の指定がなくとも復旧に当たってもらうための受入れ体制を整備するものでございます。ですので、南知多町長が他の市町の長に依頼できる規定ではございません。

他市町の条例において工事業者を指定している場合、その条例が改正されれば南知多町の業者がその市町で工事することは可能ですが、具体的な業者が明確になっているわけではありません。以上でございます。

○議長（鈴木浩二君）

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

これをもって質疑を終了いたします。

お諮りいたします。本件については、会議規則第38条の規定により、文教建設委員会に付託したいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。よって、議案第55号の件については、文教建設委員会に付託することに決定しました。

---

日程第15 議案第56号 南知多町漁業集落排水施設の管理に関する条例の一部を改正  
する条例について

○議長（鈴木浩二君）

日程第15、議案第56号 南知多町漁業集落排水施設の管理に関する条例の一部を改正  
する条例についての件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

建設経済部長。

○建設経済部長（田中直之君）

それでは、議案第56号 南知多町漁業集落排水施設の管理に関する条例の一部を改正  
する条例につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

データの251ページの提案理由の説明を御覧ください。

1の改正の理由は、災害その他非常の場合において、他の市町村長が指定した排水設  
備工事業者による排水設備工事の実施を可能にすることで、排水設備の早期復旧を図る  
ため、現行条例の一部を改正する必要があるからであります。

2の改正の内容は、他の市町村長が指定した排水設備工事業者による排水設備工事の  
実施を可能にするただし書の追加で、第6条関係であります。

3の施行期日は、令和7年10月1日であります。

なお、提案理由の説明の次のページに新旧対照表をつけていますので、御確認くだ  
さい。

以上で提案理由の説明を終わります。御審議のほどよろしく申し上げます。

○議長（鈴木浩二君）

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「議長」と呼ぶ者あり）

内田議員。

○5番（内田 保君）

1点だけ、もう一回確認します。

議案第56号の漁業集落排水の関係では、55号と同じような改正だと思いますけれど、

災害その他非常の場合に、特に日間賀島まで工事に来てもらえる業者は、具体的にどの市町のどのような業者を想定しているのか今明らかになっているでしょうか。もし明らかになっておれば明確にしてください。

○議長（鈴木浩二君）

答えられますか。

水道課長。

○水道課長（相川久紀君）

先ほどと同様に明確になっておりません。以上でございます。

○議長（鈴木浩二君）

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

これをもって質疑を終了いたします。

お諮りいたします。本件については、会議規則第38条の規定により、文教建設委員会に付託をいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。よって、議案第56号の件については、文教建設委員会に付託することに決定しました。

---

## 日程第16 議案第57号 南知多町税条例の一部を改正する条例について

○議長（鈴木浩二君）

日程第16、議案第57号 南知多町税条例の一部を改正する条例についての件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

総務部長。

○総務部長（山本剛資君）

それでは、議案第57号 南知多町税条例の一部を改正する条例につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

データ259ページの提案理由の説明を御覧ください。259ページになります。

1の改正の理由です。

地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律が令和7年3月

31日に公布されたことに伴い、現行条例の一部を改正する必要があるからであります。

2の改正の主な内容です。

(1)の公示送達関係は、インターネットによる公示送達を実施するとともに、町に設置したパソコンにより閲覧することができる状態に置く措置を取ることとする規定を追加するもので、第20条関係であります。

(2)の町民税関係は、19歳以上23歳未満の大学生年代の子等に関する個人住民税の特別控除「特定親族特別控除」の創設に伴う規定の整備で、第33条の2、第35条の2、第35条の3の2及び第35条の3の3関係であります。

(3)町たばこ税関係は、加熱式たばこに係るたばこ税の課税標準について、重量に応じて紙巻きたばこに換算する方法によることとする規定を追加するもので、附則第16条の2の2関係であります。

3の施行期日等は、記載のとおりでございます。

なお、提案理由の説明の次のページに新旧対照表をつけていますので、後ほど御確認ください。

以上で提案理由の説明を終わります。御審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（鈴木浩二君）

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第38条の規定により、総務厚生委員会に付託したいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。よって、議案第57号の件については、総務厚生委員会に付託することに決定しました。

---

日程第17 議案第58号 南知多町職員の育児休業等に関する条例及び南知多町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

○議長（鈴木浩二君）

日程第17、議案第58号 南知多町職員の育児休業等に関する条例及び南知多町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例についての件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

総務部長。

○総務部長（山本剛資君）

それでは、議案第58号 南知多町職員の育児休業等に関する条例及び南知多町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の提案理由の御説明を申し上げます。

データ272ページの提案理由の説明を御覧ください。データの272ページになります。

1. 改正の理由は、令和6年8月8日に人事院が行った公務員人事管理に関する報告において、仕事と生活の両立支援の拡充に係る項目が明らかにされ、対応する民間労働法制が施行する令和7年10月1日から遅れることなく実施することを求められており、必要な事項を定めるため、関係条例の一部を改正する必要があるからであります。

2. 改正の主な内容は、(1)南知多町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例は、既存の育児部分休業に加え、新しい育児休業の制度を創設するものであり、ア、既存の育児休業部分に相当する第1号部分休業に関する規定の整備で、第20条関係であります。

イ、このたび新設となる職員1人当たり10日を上限として育児部分休業が取得できる第2号部分休業に関する規定の整備で、第20条の2から第20条の4関係であります。

(2)南知多町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例は、妊娠、出産等についての申出をした職員等に対する意向確認等に関する規定の整備で、第16条の2関係であります。

3. 施行期日等は、記載のとおりでございます。

なお、提案理由の次のページに新旧対照表が添付してありますので、後ほど御確認をお願いいたします。

以上で提案理由の説明を終わります。御審議のほどよろしくをお願いいたします。

○議長（鈴木浩二君）

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第38条の規定により、総務厚生委員会に付託したいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。よって、議案第58号の件については、総務厚生委員会に付託することに決定しました。

---

**日程第18 議案第59号 南知多町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について**

**○議長（鈴木浩二君）**

日程第18、議案第59号 南知多町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例についての件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

総務部長。

**○総務部長（山本剛資君）**

それでは、議案第59号 南知多町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

データ281ページの提案理由の説明を御覧ください。281ページになります。

1. 改正の理由は、公職選挙法施行令の一部を改正する政令が令和7年6月4日に施行され、選挙運動用ビラ及びポスターの作成の公営に要する経費に係る限度額が引き上げられたことに伴い、現行条例の一部を改正する必要があるからであります。

2. 改正の内容は、(1)選挙運動用ビラの作成単価の改正で、第8条関係であります。  
(2)選挙運動用ポスターの作成単価の改正で、第11条関係であります。

3. 施行期日等は、記載のとおりでございます。

なお、提案理由の次のページに新旧対照表が添付してありますので、後ほど御確認ください。

以上で提案理由の説明を終わります。御審議のほどよろしくお願いいたします。

**○議長（鈴木浩二君）**

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第38条の規定により、総務厚生委員会に付託いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。よって、議案第59号の件については、総務厚生委員会に付託することに決定しました。

---

#### 日程第19 議案第60号 令和7年度南知多町一般会計補正予算(第2号)

##### ○議長(鈴木浩二君)

日程第19、議案第60号 令和7年度南知多町一般会計補正予算(第2号)についての件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

副町長。

##### ○副町長(高田順平君)

それでは、議案第60号 令和7年度南知多町一般会計補正予算(第2号)につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

データのほう、283ページを御覧ください。

歳入歳出予算の補正、第1条は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億8,231万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ102億4,273万9,000円とするものでございます。

第2条は、継続費の補正で、継続費の総額及び年割額の変更をお願いするものでございます。

第3条は、地方債の補正で、地方債の追加及び変更をお願いするものでございます。補正をお願いする内容でございます。

まず歳出から説明いたします。

少し飛びまして、データの291ページを御覧ください。291ページになります。

3. 歳出でございます。

2 款総務費、1 項総務管理費、6 目検査管財費は2,464万円の増額補正でございます。

このうち委託料290万4,000円は、日間賀保育所新園舎建設に伴い、旧日間賀中学校の解体が必要になるため、アスベスト調査を行うものでございます。工事請負費2,173万6,000円は、町民会館駐車場の舗装工事を行うため増額するものでございます。

次に、8 目企画費は9,863万1,000円の増額補正でございます。

これは、新たなふるさと産品の創出または既存のふるさと産品の生産を強化しようとする事業に取り組む事業者に対して、南知多町ふるさと産品創出等支援事業補助金を交付するための経費を増額するものでございます。

次に、2 項徴税費、2 目賦課徴収費は198万円の増額補正でございます。

これは、地方公共団体情報システムの標準化に伴うシステム改修費を増額するものでございます。

次に、3 目定額減税補足給付金（不足額給付）給付事業費は1,444万9,000円の増額補正でございます。

これは、所得税及び住民税について、定額減税し切れないと見込まれる方々に支給した定額減税補足給付金（調整給付）の支給額に不足が生じる方に追加で給付を行う経費を増額するものでございます。

次に、3 款民生費、1 項社会福祉費、6 目介護保険費は77万4,000円の増額補正でございます。

これは、令和6年度低所得者保険料軽減負担金精算金に対する一般会計負担金を介護保険特別会計へ繰り出しを行うものでございます。

7 目障害者福祉費は149万6,000円の増額補正でございます。

これは、令和7年10月から新たな障害福祉サービスとして就労選択支援が創設されることに伴い、現在の障害福祉サービスシステムの改修を行うため増額するものでございます。

次のページ、292ページを御覧ください。

2 項児童福祉費、2 目児童運営費は16万2,000円の増額補正でございます。

これは、給食費無償化事業を3か月延長することに伴い、民間保育所に対する給食費無償化補助金を増額するものでございます。

次に、4 目妊婦のための支援給付・妊婦等包括相談支援事業費は277万2,000円の増額

補正でございます。

これは、妊婦支援給付金の支給情報等の円滑な把握のためのデータ標準レイアウトの改版に対応するため、健康管理システムの改修費を増額するものでございます。

次に、4款衛生費、1項保健衛生費、4目母子衛生費は12万円の財源更正でございます。

これは、既存の乳児健康診査を、新たに国が定めた1か月児健康診査の診査項目に適合させ、国庫補助金の歳入を見込み財源更正を行うものでございます。

次に、7款1項商工費、4目観光振興費は1,005万4,000円の増額補正でございます。

これは、内海観光センター建設工事において、予定外の砂堆積などの現場状況と海水浴シーズンにおける海水浴客の利便性と安全確保のための仮囲い撤去復旧工を見込んだ結果による増額費用を計上するものでございます。

次のページ、293ページを御覧ください。

5目師崎港観光センター周辺整備運営事業費は860万2,000円の増額補正でございます。

このうち12節委託料は253万円の増額補正で、師崎港観光センター建設工事に伴い、臨時駐車場開設及びシャトルバス運行を追加で行う必要が生じたため増額するものでございます。

14節工事請負費は607万2,000円の増額補正で、師崎港駐車場において消防設備に不具合が生じ、修繕工事を行うため増額するものでございます。

次に、8款土木費、1項土木管理費、1目土木総務費は1,582万4,000円の増額補正でございます。

このうち10節需用費は720万円の増額で、緊急に行う道路修繕工事を実施するため増額するものでございます。

11節役務費は、スクールバス運行の安全確保のため、すいせんロードの樹木を早急に伐採する必要があるため100万円を増額計上するものでございます。

12節委託料は、橋りょう点検調査業務委託料について、入札契約の請負残金741万9,000円を減額するものでございます。道路舗装修繕工事調査設計業務委託料330万円は、令和8年度実施予定の道路舗装修繕工事箇所の舗装診断を行うため、次の登記委託料65万7,000円は砂防事業に関する登記を行うため増額計上するものでございます。

14節工事請負費は1,103万8,000円の増額補正で、橋りょう長寿化修繕工事の設計が確定し、工事費の増額に対応するものでございます。

16節公有財産購入費は4万8,000円の増額補正で、砂防事業の用地補償費を増額するものでございます。

次に、4項港湾費、1目港湾管理費は、県支出金250万円、一般財源270万円の減額、町債520万円増額の財源更正でございます。

これは、小桝緑地の駐車場整備の財源として県補助金500万円を予定していましたが、採択結果として250万円に減額となったこと、内海新港の整備に対して町債を充てる見込みが立ったため、地方債を増額するものでございます。

次のページ、294ページを御覧ください。

10款教育費、1項教育総務費、3目教育振興費は293万4,000円の増額補正でございます。

これは、令和5年10月に学生利用の海っ子バス無料化に伴い、島から通学する高校生と半島側から通学する高校生に費用負担の格差が生じたため、両島から師崎港間の定期代相当額から両島から河和港間の定期代相当額の補助に引上げを行うため増額するものでございます。

次に、5項保健体育費、4目給食施設費は、国庫支出金930万9,000円、一般財源291万1,000円増額、諸収入1,222万円減額の財源更正でございます。

これは、給食費無償化事業を3か月延長することに伴い、学校給食費徴収金を減額するものでございます。

以上で歳出の説明を終わり、次に歳入の御説明を申し上げます。

少し戻りまして、データ288ページを御覧ください。

2. 歳入でございます。

14款国庫支出金、2項国庫補助金、1目総務費国庫補助金は2,537万2,000円の増額補正でございます。

これは、歳出で御説明いたしました定額減税補足給付金給付事業及び給食費無償化事業の財源として増額するものでございます。

2目民生費国庫補助金は218万5,000円の増額補正でございます。

これは、歳出で御説明しました障害福祉サービスシステム及び健康管理システムの改修費に伴う財源の補正でございます。

3目衛生費国庫補助金は12万円の増額補正でございます。

これは、歳出で御説明しました1か月児健康診査の実施に伴う財源の補正でございま

す。

4 目商工費国庫補助金は4,529万2,000円の増額補正でございます。

これは、師崎港観光センター周辺整備運営事業費において、新しい地方経済・生活環境創生交付金の交付決定を増額で受けたことによる財源の補正でございます。

次に、15款県支出金、2 項県補助金、1 目総務費県補助金は250万円の減額補正でございます。

これは、歳出で御説明しました小桝緑地駐車場整備の財源としていました元気な愛知の市町村づくり補助金の交付決定額に合わせ減額補正するものでございます。

5 目商工費県補助金は73万2,000円の増額補正でございます。

これは、愛知県の観光施設費等補助金において、内海駅周辺活性化事業が追加で補助金の採択を受けるため増額するものでございます。

次に、18款繰入金、1 項基金繰入金、2 目公共施設等整備基金繰入金は176万5,000円の増額補正でございます。

これは、歳出で御説明しました内海観光センター建設工事に対応するための財源補正でございます。

4 目師崎港観光センター周辺整備運営事業基金繰入金は7,999万円の減額補正でございます。

これは、国庫補助金の増額交付、県支出金の充当、町債の増額に伴い、繰入金を減額するものでございます。

次のページ、289ページを御覧ください。

2 項特別会計繰入金、1 目国民健康保険特別会計繰入金260万6,000円、2 目後期高齢者医療特別会計繰入金49万円、3 目介護保険特別会計繰入金1,732万4,000円は、各特別会計の令和6年度決算の精算に伴う一般会計への繰入金でございます。

次に、19款1 項1 目繰越金は9,925万9,000円の増額補正でございます。

これは、今回の歳入歳出補正の財源調整としまして増額するものでございます。

次に、20款諸収入、4 項雑入、2 目過年度収入は1 万4,000円の増額補正でございます。

これは、令和6年度の介護保険低所得者保険料軽減負担金の国・県精算による追加交付金でございます。

3 目雑入は1,285万1,000円の減額補正でございます。

このうち2節民生費雑入及び8節教育費雑入は、歳出で御説明しました給食費無償化事業を3か月延長することに伴い、給食費徴収金を減額するものでございます。

6節土木費雑入は、歳出で御説明しました砂防事業に対する公共補償費を計上するものでございます。

次のページ、290ページを御覧ください。

21款1項町債、1目総務債は2,080万円の増額補正でございます。

これは、歳出で御説明いたしました町民会館駐車場整備事業の財源として、起債限度額を追加するものでございます。

5目商工債は5,390万円の増額補正でございます。

このうち観光施設整備事業債1,620万円は、歳出で御説明いたしました内海観光センター建設工事の財源として増額するものでございます。師崎港観光センター周辺整備運営事業債3,770万円は、国庫補助金の増額に伴う起債可能額の増額に対応するものでございます。

6目土木債は780万円の増額補正でございます。

このうち道路橋りょう整備事業債260万円は、歳出で御説明いたしました橋りょう長寿命化修繕工事の財源として増額するものでございます。港湾整備事業債520万円は、歳出で御説明いたしました小桝緑地の駐車場整備、内海新港の整備の財源として増額するものでございます。

以上で歳入の説明を終わります。

次に、少し戻りまして、データの285ページを御覧ください。285ページ、左の表を御覧いただきたいと思います。

第2表、継続費補正の表でございます。

継続費を設定している内海観光センター建設工事の増額に伴い、総額及び令和7年度の年割額の変更をお願いするものでございます。

次に、右の表を御覧ください。

第3表、地方債補正の表でございます。

歳入の21款町債にて御説明させていただきました地方債限度額の追加及び変更でございます。

次に、少し飛びまして、295ページを御覧ください。

継続費を設定している内海観光センター建設工事の支出予定額及び事業の進捗状況等

の変更内容を示した調書でございます。

次のページ、296ページを御覧ください。

地方債の現在高見込みに関する調書でございます。

表の一番下段の右側になりますが、令和7年度末現在高見込額は60億9,216万4,000円でございます。

以上で提案理由の説明を終わります。御審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（鈴木浩二君）

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「議長」と呼ぶ者あり）

内田議員。

○5番（内田 保君）

それでは、数点質問いたします。

一般会計補正予算についてですが、まず産業振興課関係の内海観光センターのことでございますが、1,005万円4,000円が追加されると。この説明は懇談会でもあったわけですが、まずその説明の後に、課長から障害者トイレを1か所シャワートイレにすると、そういうようなことの説明もありました。砂を防止するためにこの1,005万円を使うということでありまして、トイレを安く見積もったということでは、どれだけの全体のお金が安くなってきているのか、これについてお答えください。

それから2点目、建設課関係の土木施設維持管理費の中の1番、11役務費の中で100万円、樹木伐採手数料はどこの業者に依頼しているのでしょうか。

そしてもう一つ、この建設課関係ですが、14の工事請負費の1,103万円のうち、橋りょう長寿命化修繕工事がありますが、これはどの区域の橋をどのように修繕しているのでしょうか。

そして、同じく公有財産購入費4万円があります。これ、どこの道路の用地を4万円で購入しているんですか。

それから最後、教育課です。294万3,000円で離島高校生修学支援費補助金が追加されていると、そんなことが今言われていますが、大体何人の高校生で幾らの追加支援なのか、お答えください。

○議長（鈴木浩二君）

産業振興課長。

○産業振興課長（奥川広康君）

トイレの減額分でございますが、シャワートイレの減額分1基当たりにつきましては約10万円でございます。8基ありますので80万円とさせていただいております。以上です。

○議長（鈴木浩二君）

建設課長。

○建設課長（石黒俊光君）

続きまして、建設課分について答弁させていただきます。

樹木伐採業務につきましては、町内の造園業者や土木業者などで、現場の工事管理を良好にでき、安価に実施できる業者を選定いたしまして業務を実施していく計画です。

次に、橋りょう長寿命化修繕工事費は、補正予算後の予算1,203万8,000円で、片名の駐在所の近くにある郷中2号橋、これはコンクリートのボックス橋で、ボックスが横に並んだめがねのような橋ですが、この橋のコンクリート剥離や鉄筋の露出したところの補修、それからひび割れの補修工事を行います。

次に、公有財産購入費につきましては、愛知県が豊浜の中洲、字河原気地内で実施している西之浦沢砂防ダム事業で、砂防ダムの土砂が埋まる区域に入ってしまう法定外道路用地の分について、その区域の外に愛知県から公共補償を受けて付け替えの道路用地の用地買収を行うものです。以上です。

○議長（鈴木浩二君）

教育課長。

○教育課長（富田和彦君）

最後に、教育課所管分について答弁させていただきます。

対象となる高校生は29人で、通学費の補助額を年額14万4,000円から27万円に引き上げるものです。以上です。

○議長（鈴木浩二君）

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

これをもって質疑を終了します。

お諮りいたします。本件については、会議規則第38条の規定により、各委員会に付託したいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。よって、議案第60号の件については、各委員会に付託することに決定しました。

---

**日程第20 議案第61号 令和7年度南知多町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）**

**○議長（鈴木浩二君）**

日程第20、議案第61号 令和7年度南知多町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）についての件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

厚生部長。

**○厚生部長（坂口増和君）**

それでは、議案第61号 令和7年度南知多町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

297ページを御覧ください。

歳入歳出予算の補正、第1条は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,385万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ27億2,634万1,000円とするものであります。

補正をお願いする内容であります。

歳出から説明いたします。

300ページを御覧ください。

中段の3. 歳出であります。

1 款総務費、1 項総務管理費、1 目一般管理費は1,125万円の増額補正であります。

これは、今年度1月下旬のシステム標準化移行後に使用する各種用紙の印刷製本費及び子ども・子育て支援金制度が令和8年度に創設され、現行の保険税と合わせて子ども・子育て支援金を賦課・徴収するためのシステム改修に係る経費を増額するものであります。

次に、7 款諸支出金、2 項繰出金、1 目一般会計繰出金は260万7,000円の増額補正で

あります。

これは、令和6年度の国民健康保険特別会計決算に伴い、受入れ超過となった一般会計繰入金の出産育児一時金分及び事務費対象分を一般会計へ返還するものであります。

以上で歳出の説明を終わり、次に歳入の説明を申し上げます。

同じページの上段を御覧ください。

2. 歳入であります。

5款1項繰越金、1目その他繰越金は275万8,000円の増額補正であります。

これは、前年度の繰越金で、歳出補正予算の財源となるものであります。

次に、7款国庫支出金、1項国庫補助金、6目子ども・子育て支援事業費補助金は1,109万9,000円の増額補正であります。

これは、歳出で説明いたしましたシステム改修に係る経費の財源となるものであります。

以上で提案理由の説明を終わります。御審議のほどよろしく申し上げます。

○議長（鈴木浩二君）

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第38条の規定により、総務厚生委員会に付託いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。よって、議案第61号の件については、総務厚生委員会に付託することに決定しました。

---

日程第21 議案第62号 令和7年度南知多町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

○議長（鈴木浩二君）

日程第21、議案第62号 令和7年度南知多町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）についての件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

厚生部長。

○厚生部長（坂口増和君）

それでは、議案第62号 令和7年度南知多町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

301ページを御覧ください。

歳入歳出予算の補正、第1条は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ697万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3億7,277万円とするものであります。

補正をお願いする内容であります。

まず、歳出から説明いたします。

少し飛びまして305ページを御覧ください。

3. 歳出であります。

1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費は507万1,000円の増額補正であります。

これは、先ほどの国民健康保険特別会計と同様に、子ども・子育て支援金制度の創設に伴い、現行の保険料と合わせて子ども・子育て支援金を賦課・徴収するためのシステム改修に係る経費を増額するものであります。

次に、2款1項1目後期高齢者医療広域連合納付金は141万1,000円の増額補正であります。

これは、令和6年度に賦課した保険料について、令和7年3月31日までに納付された保険料の保留分及び令和7年4月1日から5月31日までに納付された保険料を広域連合に納付するものであります。

次に、3款諸支出金、2項繰出金、1目一般会計繰出金は49万円の増額補正であります。

これは、令和6年度の後期高齢者医療特別会計決算に伴い、受入れ超過となった一般会計繰入金の事務費繰入金分を一般会計へ返還するものであります。

次に、4款1項1目予備費は2,000円の減額補正であります。

これは、歳出予算の調整のため減額するものであります。

以上で歳出の説明を終わり、次に歳入の説明を申し上げます。

1ページ戻っていただき、304ページを御覧ください。

2. 歳入であります。

3 款 1 項 1 目繰越金は189万9,000円の増額補正であります。

これは、前年度の繰越金で、歳出で説明いたしました後期高齢者医療広域連合納付金及び一般会計繰出金の財源となるものであります。

次に、5 款国庫支出金、1 項国庫補助金、1 目子ども・子育て支援事業費補助金は507万1,000円の増額補正であります。

これは、歳出で説明いたしましたシステム改修に係る経費の財源となるものであります。

以上で提案理由の説明を終わります。御審議のほどよろしく申し上げます。

**○議長（鈴木浩二君）**

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第38条の規定により、総務厚生委員会に付託いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。よって、議案第62号の件については、総務厚生委員会に付託することに決定しました。

---

**日程第22 議案第63号 令和7年度南知多町介護保険特別会計補正予算（第1号）**

**○議長（鈴木浩二君）**

日程第22、議案第63号 令和7年度南知多町介護保険特別会計補正予算（第1号）についての件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

厚生部長。

**○厚生部長（坂口増和君）**

それでは、議案第63号 令和7年度南知多町介護保険特別会計補正予算（第1号）につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

306ページを御覧ください。

歳入歳出予算の補正、第1条は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9,232万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ20億1,432万8,000円とするものであります。

補正をお願いする内容でございます。

まず、歳出から説明いたします。

310ページを御覧ください。

3. 歳出であります。

5款1項基金積立金、1目介護給付費準備基金積立金は3,797万9,000円の増額補正であります。

これは、令和6年度の介護保険特別会計決算剰余金から介護給付費などの精算に伴う返還金を差し引いた金額を基金に積み立てるものであります。

次に、6款諸支出金、1項償還金及び還付加算金、3目償還金は3,702万5,000円の増額補正であります。

これは、令和6年度介護保険特別会計決算に伴い保険給付費などが確定し、国・県支出金等を精算したことによる償還金であります。

その下、2項繰出金、1目一般会計繰出金は1,732万4,000円の増額補正であります。

これは、令和6年度介護保険特別会計決算に伴い、保険給付費などの精算による返還分として一般会計に繰り出すものであります。

以上で歳出の説明を終わり、次に歳入の説明を申し上げます。

1ページ戻っていただき、309ページを御覧ください。

2. 歳入であります。

2款国庫支出金、2項国庫補助金、2目地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）は1万円の増額補正、その下、4款県支出金、2項県補助金、1目地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）は4万9,000円の増額補正であります。

これは、令和6年度の地域支援事業交付金精算による追加交付であります。

6款繰入金、1項一般会計繰入金、4目介護保険料軽減分繰入金は77万3,000円の増額補正であります。

これは、令和6年度の介護保険低所得者保険料軽減負担金精算による追加交付であります。

次に、７款１項１目繰越金は、令和５年度介護保険特別会計決算剰余金9,149万6,000円を計上したものであります。

以上で提案理由の説明を終わります。御審議のほどよろしく申し上げます。

○議長（鈴木浩二君）

これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第38条の規定により、総務厚生委員会に付託いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。よって、議案第63号の件については、総務厚生委員会に付託することに決定しました。

---

**日程第23 請願第２号 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願**

○議長（鈴木浩二君）

日程第23、請願第２号 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願の件を議題といたします。

ただいま議題となりました請願第２号につきましては、お手元の請願文書表のとおりであります。

本件については、会議規則第91条の規定により、文教建設委員会に付託いたします。

---

**日程第24 請願第３号 「日本政府・国会に選択的夫婦別姓制度を直ちに導入することを求める意見書」の提出を求める請願**

○議長（鈴木浩二君）

日程第24、請願第３号 「日本政府・国会に選択的夫婦別姓制度を直ちに導入することを求める意見書」の提出を求める請願の件を議題といたします。

ただいま議題となりました請願第３号につきましては、お手元の請願文書表のとおり

であります。

本件については、会議規則第91条の規定により、総務厚生委員会に付託いたします。

---

○議長（鈴木浩二君）

以上で本日の日程は全部終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。どうも御苦労さまでした。

〔 散会 11時50分 〕